

旧坂本小学校跡地暫定広場における取組について

1 概要

昨年度は、当広場の認知度を高め、利用を促進するための公民連携による社会実験を実施したが、更なる当該地の可能性を把握するため、社会実験を踏まえた地域との意見交換を重ねることで、地域活性化や当該地の価値の向上に資する取組を進めている。

2 昨年度の社会実験の実施概要及び結果

2-1 実施概要

- (1) イベント名：あつまるマルシェ in 台東
- (2) 開催日時：令和5年11月18日（土）10時～16時（天候 晴れ）
- (3) 内 容：ワークショップ、クラフト物販、ダンス発表会、スポーツ体験、こども縁日、キッチンカー
- (4) 主 催：Univelホールディングス株式会社

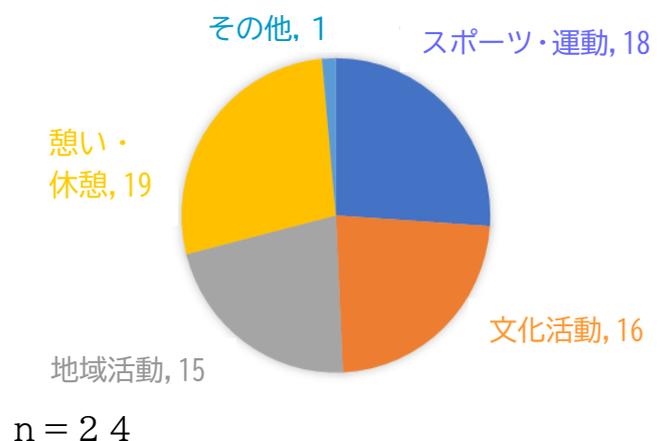
2-2 実施結果

(1) 時間帯別の滞在者（延べ人数）

時間帯	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	計
滞在者数(人)	14	192	126	60	125	152	65	734

(2) アンケートの主な結果

- ①今後どのようなイベントや企画があれば参加したいか。（複数回答）
- ②これからこの場所でどのようなことをしたいか。（複数回答）



- (3) 来場者の主な意見
 - ・日差しを遮ることができる屋根などがあると良い。
 - ・ベンチがもっとあると良い。
- (4) 主催者の主な意見
 - ・小規模イベントスペースの活用は利便性が高い。
 - ・集客方法が難しく、提供コンテンツや広報の工夫が必要。
- (5) 社会実験の効果
 - ・当広場の活性化のための活用について、地域の方の認識を深めた。
 - ・イベント参加者や主催者からの意見の聴取により、当該地の可能性の把握に資する検討の素材を得ることができた。
- (6) 状況写真（別紙）

3 今後の取組

当広場の更なるニーズ等を把握するための社会実験を継続的に実施していく。当該地の価値の創出や地域活性化の可能性の把握に努めながら、地域との意見交換会を開催し、本格活用に向けた検討につなげる。

【社会実験実施概要】

- ① 募集開始 : 令和6年7月
- ② 募集対象 : 地域の活性化やコミュニティの醸成等、当広場において公益性に資するイベント等の開催を希望する民間事業者・NPO等
- ③ 内 容 : 公募の後、審査を経て事業者等の選定を行い、広場の使用を許可する。また、利用者及び事業者等を対象に、広場の利用や活用等に関するアンケート調査を行い、今後の検討に生かしていく。なお、使用料は免除とする。

4 今後の予定

令和6年	7月	社会実験事業者等募集開始
	10月頃	社会実験開始
令和7年～		地域との意見交換会 社会実験を継続

令和5年11月18日(土) 社会実験実施状況写真



こども縁日



スポーツ体験 (ラウンドネット)



ダンス発表会



キッチンカー